平成27年度

シラバス

6 年 次
医療行動科学9

自主創造
日本大学

日本大学松戸歯学部

平成２７年度　６年次前期　医療行動科学９シラバス

１．実施時期：平成２７年４月２５日～６月２５日

２．一般目標(GIO)　：

歯科医学に関する研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力と臨床症例を分析し，その結果の発表に必要なプレゼンテーションスキルを修得する。

３．行動目標(SBOs)

１）歯科医学情報に関する基本的な英文文章の内容を説明できる。
２）抽出した臨床的問題点について分析を加え、適切なプレゼンテーションができる。

４．講義実施要項

１）実施場所：４００教室
２）講義日時：日程表（次頁）を参照
３）コースⅠ：メディカルインフォメーション（5月２日～５月２３日）
（１）歯科医学英文の翻訳
（２）歯科医学英文の内容に関する読解
①英文タイトルの検討
②英文のキーワードの選択
４）コースⅡ：メディカルプレゼンテーション（６月１３日～６月２３日）
（１）第１０８回歯科医師国家試験臨床実地問題の分析と解説(3題／科目)

下表に問題を担当する班と担当講座を示す。担当講座に関連する臨床実地問題の中から各３問を選択し分析と解説を行う。

班	担当講座	班	担当講座
A	保存修復学	G	口腔外科学
B	歯周治療学	H	口腔インプラント学
C	歯内療法学	I	有床義歯補綴学
D	歯科麻酔学	J	クラウンブリッジ補綴学
E	小児歯科学	K	口腔機能治療学
F	歯科矯正学	L	歯科臨床検査学・病理学・放射線学

（２）分析結果の解説とプレゼンテーション

発表内容は，症状・状態や病変の理解と診断，処置方針及びその根拠等について解説する。
分析結果のプロダクト作成とプレゼンテーション方法については別に連絡する。

５．総合試験

MCQ 形式の試験とする。
１）歯科医学英文の解釈に関する問題　１２問（配点は１問１点）
２）第１０８回歯科医師国家試験臨床実地問題の改変問題　２４問（配点は１問２点）
なお，総合試験の追再試験は行わない。

６．評価

総合試験の正答率が６０％以上の者を医療行動科学９の合格者とする。

平成２７年度　医療行動科学９　日程表

出席確認　８：３５～８：４０、会場　４００教室

月 日	曜	講義(試験)時間	コース	オーガナイザー	分野	担当講座	講義担当者
4月25日	土	8:40～9:30	ガイダンス	平 山 聡 司			
5月2日	土	8:40～9:30	Ⅰ　メディカルインフォメーション	宇都宮 忠 彦	生化学	生化学・分子生物学	平 塚 浩 一
		9:40～10:30			生理学	生理学	加 藤 治
		10:40～11:30			薬理学	薬理学	松 本 裕 子
5月7日	木	8:40～9:30			保存修復学	保存修復学	岡 田 珠 美
		9:40～10:30			小児歯科学	小児歯科学	清 水 武 彦
5月8日	金	8:40～9:30			歯内療法学	歯内療法学	神 尾 直 人
		9:40～10:30			歯周治療学	歯周治療学	高 井 英 樹
5月9日	土	8:40～9:30			歯科矯正学	歯科矯正学	五 関 たけみ
		9:40～10:30			有床義歯補綴学	有床義歯補綴学	木 本 統
5月23日	土	8:40～9:30			クラウンブリッジ補綴学	クラウンブリッジ補綴学	田 中 孝 明
		9:40～10:30			口腔機能治療学	顎口腔機能治療学	小見山 道
		10:40～11:30			口腔外科学	顎顔面外科学	高 橋 康 輔
6月13日	土	8:40～9:30	Ⅱ　メディカルプレゼンテーション	小見山 道	保存修復学	保存修復学	鈴 木 英 明
		9:40～10:30			歯周治療学	歯周治療学	高 井 英 樹
		10:40～11:30			歯内療法学	歯内療法学	神 尾 直 人
		11:40～12:30			麻酔学	歯科麻酔学	下 坂 典 立
6月20日	土	8:40～9:30			小児歯科学	小児歯科学	岡 本 京
		9:40～10:30			歯科矯正学	歯科矯正学	五関 たけみ
		10:40～11:30			口腔外科学	口腔外科学	濱 野 美 緒
		11:40～12:30			口腔インプラント学	口腔インプラント学	村 上 洋
6月22日	月	8:40～9:30			有床義歯補綴学	有床義歯補綴学	飯 島 守 雄
		9:40～10:30			クラウンブリッジ補綴学	クラウンブリッジ補綴学	田 中 孝 明
		10:40～11:30			顎口腔機能治療学	顎口腔機能治療学	小見山 道
		11:40～12:30			臨床検査医学・ 病理学・ 放射線学	歯科臨床検査医学 口腔病理学 放射線学	渕 上 真 奈 宇都宮 忠 彦 小 椋 一 朗
6月25日	木	8:40～9:40	**医療行動科学９総合試験**	平 山 聡 司			

講義日　　時限　　国試出題基準
04月25日　　1時限　　必修－１７－ウ

担当者　　平山　聡司、小見山　道、宇都宮　忠彦

テーマ：　ガイダンス

授業の一般目標：　歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力と臨床症例を分析し，その結果の発表に必要なプレゼンテーションスキルを修得するために，コース別の授業の進行，内容及び目的について理解する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)コース１（メディカルインフォメーション）の進行，内容及び目的について理解する。
2)コース２（メディカルプレゼンテーション）の進行，内容及び目的について理解する。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月02日　　1時限　　必修－６－ア－ｄ　必修－６－ア－ａ　必修－６－ア－ｂ　必修－６－エ－ｃ　必修－６－エ－ｄ

担当者　　平塚　浩一

テーマ：　メディカルインフォメーション（生化学）

授業の一般目標：　生化学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)生化学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)生化学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)生化学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月02日　　2時限　　必修－１７－ウ

担当者　　加藤　治

テーマ：　メディカルインフォメーション（生理学）

授業の一般目標：　生理学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)生理学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)生理学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)生理学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月02日　　3時限　　必修－１５－ヒ－ｅ

担当者　　松本　裕子

テーマ：　メディカルインフォメーション（薬理学）

授業の一般目標：　薬理学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)薬理学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)薬理学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)薬理学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
05月07日　　1時限　　各論-Ⅲ-２-ア　各論-Ⅲ-３-イ　各論-Ⅲ-３-ウ

担当者　　岡田　珠美

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（保存修復学）

授業の一般目標：保存修復学領域における研究マインドの育成を図るため、歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)保存修復領域の研究に関する基本的単語の意味を説明できる。
2)保存修復領域の研究に関する基本的な英文文章の内容を説明できる。
3)保存修復領域の研究に関する英文抄録を読んで適切なタイトルが選択できる。
4)保存修復領域の研究に関する英文抄録を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
05月07日　　2時限　　各論-Ⅲ-１-ア

担当者　　清水　武彦

テーマ：　メディカルインフォメーション（小児歯科学）

授業の一般目標：小児歯科領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的読解力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)小児歯科領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)小児歯科領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)小児歯科領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月08日　　1時限　　各論-Ⅲ-５-イ

担当者　　神尾　直人

テーマ：　メディカルインフォメーション（歯内療法学）

授業の一般目標：　授業の一般目標：歯内療法領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1) １）歯内療法領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2) ２）歯内療法領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3) ３）歯内療法領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月08日　　2時限　　各論-Ⅲ-８-コ

担当者　　高井　英樹

テーマ：　メディカルインフォメーション（歯周治療学）

授業の一般目標：　歯周治療学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)歯周治療学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月09日　　1時限　　各論-Ⅱ-１１-イ

担当者　　五関　たけみ

テーマ：　メディカルインフォメーション（歯科矯正学）

授業の一般目標：　歯科矯正学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1) 歯科矯正学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2) 歯科矯正学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3) 歯科矯正学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月09日　　2時限　　必修-１７-ウ

担当者　　木本　統

テーマ：　メディカルインフォメーション（有床義歯補綴学）

授業の一般目標：　有床義歯補綴学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1) 有床義歯補綴学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2) 有床義歯補綴学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3) 有床義歯補綴学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日	時限	国試出題基準
05月23日	1時限	必修－１７－ウ 必修－１６－ア－ａ

担当者　　田中　孝明

テーマ：　メディカルインフォメーション（クラウンブリッジ補綴学）

授業の一般目標：クラウンブリッジ領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)クラウンブリッジ領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)クラウンブリッジ領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)クラウンブリッジ領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日	時限	国試出題基準
05月23日	2時限	必修－６－イ－ｂ

担当者　　小見山　道

テーマ：　メディカルインフォメーション（顎口腔機能治療学）

授業の一般目標：顎口腔機能治療学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)顎口腔機能治療学領域の研究に関する基礎的な英文文章の内容について説明できる。
2)顎口腔機能治療学領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる。
3)顎口腔機能治療学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　時限　　国試出題基準
05月23日　　3時限　　必修－１５－ス－ａ

担当者　　髙橋　康輔

テーマ：　メディカルインフォメーション（口腔外科）

授業の一般目標：　口腔外科領域における研究マインド育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を習得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)１）口腔外科領域の研究に関する基礎的な英文文章内容について説明できる。
2)２）口腔外科領域に関する英文抄録等を読んで適切な英文タイトルが選択できる
3)３）口腔外科領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる

講義日　　時限　　国試出題基準
06月13日　　1時限　　各論-Ⅲ-３-イ

担当者　　鈴木　英明

テーマ：　メディカルインフォメーション（保存修復学）

授業の一般目標：　保存修復学領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた保存修復学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた保存修復学領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた保存修復学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
06月13日　　2時限　　各論-Ⅲ-９-エ

担当者　　高井　英樹

テーマ：　メディカルインフォメーション（歯周治療学）

授業の一般目標：歯周治療学領域における研究マインドの育成を図るために，歯科医学情報の収集と解釈に必要な基本的英文読解能力を修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1) 歯周治療学領域に関する英文抄録等を読んでキーワードとなる単語を選択できる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
06月13日　　3時限　　各論-Ⅲ-５-イ

担当者　　神尾　直人

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（歯内療法学）

授業の一般目標：授業の一般目標：歯内療法領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1) １）与えられた歯内療法領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2) ２）与えられた歯内療法領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3) ３）与えられた歯内療法領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月13日　　4時限　　必修－１５－ホ－b　総論－X－４－オ　総論－X－４－カ　総論－X－４－キ

担当者　　下坂　典立

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（歯科麻酔学）

授業の一般目標：　歯科麻酔学領域における研究マインド育成を図るために、臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを習得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた歯科麻酔学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた歯科麻酔学領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた歯科麻酔学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月20日　　1時限　　各論－Ⅲ－４－ア

担当者　　岡本　京

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（小児歯科学）

授業の一般目標：　小児歯科領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた小児歯科領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた小児歯科領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた小児歯科領域における臨床症例分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月20日　　2時限　　各論-Ⅱ-１１-イ

担当者　　五関　たけみ

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（歯科矯正学）

授業の一般目標：　歯科矯正学領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた歯科矯正学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた歯科矯正学領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた歯科矯正学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月20日　　3時限　　必修-１５-ス-ａ

担当者　　萩原　美緒

テーマ：　メディカルプレゼンテーション(口腔外科)

授業の一般目標：　口腔外科領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた口腔外科領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた口腔外科領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた口腔外科領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
06月20日　　4時限　　各論-Ｖ-８-ケ

担当者　　村上　洋

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（口腔インプラント学）

授業の一般目標：口腔インプラント学領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた口腔インプラント学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)口腔インプラント学領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた口腔インプラント学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
06月22日　　1時限　　各論-Ｖ-５-ア

担当者　　飯島　守雄

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（有床義歯補綴学）

授業の一般目標：有床義歯補綴学領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた有床義歯補綴学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた有床義歯補綴学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
3)与えられた有床義歯補綴学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月22日　2時限　各論-Ｖ-４-ウ 各論-Ｖ-２-カ 各論-Ｖ-４-ク 各論-Ｖ-４-ス 各論-Ｖ-４-セ

担当者　田中　孝明

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（クラウンブリッジ補綴学）

授業の一般目標：　クラウンブリッジ領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられたクラウンブリッジ領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられたクラウンブリッジ領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる
3)与えられたクラウンブリッジ領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　時限　　国試出題基準
06月22日　3時限　各論-Ｖ-９-イ

担当者　小見山　道

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（顎口腔機能治療学）

授業の一般目標：　顎口腔機能治療学領域における研究マインドの育成を図るために，臨床症例の分析を行いそのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた顎口腔機能治療学領域における臨床症例について、その臨床的問題点を抽出できる。
2)与えられた顎口腔機能治療学領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた顎口腔機能治療学領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　　時限　　　国試出題基準
06月22日　　4時限　　総論-IX-３-イ 総論-IX-２-ケ 総論-IX-２-コ 総論-IX-２-サ 総論-IX-２-シ 総論-IX-３-ア 総論-IX-３-イ 総論-IX-３-ウ

担当者　　渕上　真奈、宇都宮　忠彦、小椋　一朗

テーマ：　メディカルプレゼンテーション（臨床検査医学・病理学・放射線学）

授業の一般目標：放射線・臨床検査・病理診断領域における研究マインドの育成を図るために、臨床症例の分析を行い。そのプロダクト発表のためのプレゼンテーションスキルを修得する。

到達目標ＳＢＯｓ：

1)与えられた放射線領域における臨床症例について、その臨床的問題を抽出できる。
2)与えられた放射線領域における臨床症例の問題点について、適切な処置方針を立案できる。
3)与えられた放射線領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。
4)与えられた臨床検査領域における臨床症例について、その臨床的問題を抽出できる。
5)与えられた臨床検査領域における臨床症例の問題点について適切な処置方針を立案できる。
6)与えられた臨床検査領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。
7)与えられた病理診断領域における臨床症例について、その臨床的問題を抽出できる。
8)与えられた病理診断領域における臨床症例の問題点について、適切な処置方針を立案できる。
9)与えられた病理診断領域における臨床症例の分析結果をプレゼンテーションできる。

講義日　　　時限
06月25日　　1時限

担当者　　平山　聡司、小見山　道、宇都宮　忠彦

テーマ：　総合試験